感染症研究グローバルネットワーク フォーラム 2013

日時：平成 25 年 11 月 30 日（土）　9：30 ～ 18：10
会場：千葉大学薬学部 120 周年記念講堂
http://www.p.chiba-u.ac.jp/lab/bisei/meeting/i-forum.html

特別講演

常世田好司（German Rheumatism Research Centre Berlin ）
「感染を記憶する骨髄」

金城　雄樹（国立感染症研究所）
「感染免疫における *i* NKT 細胞の役割」

飯田　哲也（大阪大学微生物病研究所）
「次世代 DNA シーケンサを用いた感染症研究」

荒川　宜親（名古屋大学大学院医学系研究科）
「新型多剤耐性グラム陰性菌が獲得した耐性機構とそれらの地球規模での拡散」

千葉大学感染症研究ネットワーク講演

西田篤司（薬学研究院）
「アレルギー性気管支肺真菌症患者から単離された
スエヒロタケが生産する化学物質」

石和田稔彦（医学部附属病院）
「小児細菌性髄膜炎予防ワクチンと日本への導入効果」

西城　忍（真菌医学研究センター）
「C 型レクチンと真菌感染防御機構」

西村　基（医学部附属病院 / 医学研究院）
「臨床細菌検査の動向 - 質量分析計による細菌同定など -」

星野忠次（薬学研究院）
「2 価金属原子対を標的とした抗ウイルス薬の開発」

野呂瀬一美（医学研究院）
「トキソプラズマ性網脈絡膜炎の病態解析」

神田達郎（医学研究院）
「B 型肝炎ウイルスに対する肝細胞自然免疫応答」

参加費：無料

情報交換会 :13：00 ～ 14：20
（事前の参加申込みが必要です）

問い合わせ
千葉大学大学院薬学研究院 山本 友子
TEL/FAX：043-226-2927
E-mail：tomoko-y@p.chiba-u.ac.jp
yuriko-nomura@chiba-u.jp

主催：千葉大学感染症研究ネットワーク
共催：千葉大学真菌医学研究センター共同利用・共同研究拠点事業
東京大学医科学研究所社会連携研究部門
特別推進研究「病原細菌の自然免疫克服戦略の解明とその応用」
基盤研究 (A)「エフェクターと宿主標的分子間相互作用を基盤とした
サルモネラ感染分子機構の解明」